

## 日本労働年鑑 第25集 1953年版

The Labour Year Book of Japan 1953

## 第一部 労働者状態

## 第四編 賃金と労働条件

## 第三章 労働災害と職業病

## 第二節 炭鉱の労働災害

## 災害死傷者数

鉱山産業における坑内作業はその自然的諸条件、特殊な作業環境のために災害率は他産業に比べて著しく高い。そこで、特に鉱山保安法が適用され、災害の予防、保安管理について色々な措置が講ぜられたが、戦後の生産は荒廃した戦時中の固定設備のままで続行されたため、災害の発生は甚だしく、年とともに頻発化している。資源庁調査によると一九五一年度において炭鉱の災害回数は一二一、五九二、一、〇〇〇人当り災害率は三〇一・四七と、前年に比べれば幾分減少しているが、そのうちで一、〇〇〇人当り重傷災害率の増加が目立っている、一九四七年以降のわが国炭鉱災害の発生状況は第一〇四表の通りである。

また、一九五一年中における石炭鉱山の主要災害の発生状況は次の通りである。これは災害発生の直後、鉱山保安監督部(支部)から資源庁鉱山保安局宛電報または葉書で速報のあった主要災害を列記したもので、重傷後死亡したような災害の多くは記載されていない。

石炭鉱山 地区	鉱山名	月日	事由	罹災者		
				死亡	重傷	軽傷
福岡	三池	1.22	落ばん	2	—	—
平	滝富士	1.28	落ばん	2	—	—
札幌	奈井江	1.28	落ばん	2	—	—
福岡	芳雄	2.5	落ばん	4	—	1
福岡	大島	2.7	落ばん	2	—	—
福岡	本洞	2.7	落ばん	2	—	—
札幌	茂尻	2.8	ガス爆発	6	6	10
		2.15				
平	佐々木 不動沢	2.15	出水	3	1	—
福岡	木曾	2.17	落ばん	2	—	—
札幌	大夕帳	2.24	ガス爆発	—	2	10
福岡	富嶽	2.24	ガス爆発	—	4	—
福岡	大平	3.2		1	1	1
福岡	大峰	3.4	鉱車	2	2	—
福岡	田川	3.7	ガス爆発	—	4	—
札幌	三菱芦別	3.20	汽かんの破裂	—	—	2
札幌	空知	3.21	鉱車	3	—	11
札幌	夕張	3.21	落ばん	2	—	1
平	常磐	3.23	落ばん	3	—	—
福岡	江迎	4.11	鉱車	1	2	1
札幌	尺別	4.16	鉱車	1	1	1
福岡	潜龍	4.25	鉱車	2	1	—
福岡	大島	5.14	落ばん	2	—	—
福岡	崎戸	5.16	落ばん	2	1	1
福岡	大之浦	5.21	ガス爆発	3	—	1

福岡	日鉄二瀬	5.26	立坑巻揚装置	1	15	--
福岡	長部田	6.16	ガス爆発	1	2	1
札幌	東幌内	6.27	落ばん	1	1	1
札幌	平和	6.29	落ばん	2	--	--
札幌	庶路	7.2	落ばん	--	3	2
札幌	三菱美唄	7.30	落ばん	2	--	--
福岡	小城	8.19	運搬	2	3	1
平	三和	8.20	架空索道	--	10	--
福岡	筑紫	8.22	坑内出水	5	--	--
札幌	三菱芦別	9.1	落ばん	2	--	3
福岡	上嘉穂	9.3	坑内出水	12	--	--
福岡	大島	9.7	ガス爆発	13	2	--
平	石川	9.13	坑内出水	2	1	2
札幌	中別保	9.22	落ばん	2	--	--
福岡	新屋敷	9.28	ガス爆発	9	1	3
福岡	北波多	10.2	落ばん	2	--	--
福岡	松浦	10.13	落ばん	1	2	--
宇部	櫻山	10.14	運搬	2	--	--
札幌	弥生	10.19	落ばん	3	--	--
福岡	二瀬	10.19	落ばん	2	--	--
福岡	豊前	10.20	ガス爆発	2	7	--
福岡	潜龍	10.20	落ばん	2	--	--
福岡	振興丸吉	10.28	ガス爆発	--	3	3
福岡	端島	11.14	ガス突出	5	--	--
平	好間	11.15	人車	1	7	12
福岡	深江	11.19	発破	2	2	--
札幌	平和第二	11.26	ガス爆発	2	--	--
福岡	総義	12.1	落ばん	3	--	4
札幌	太平洋	12.4	落ばん	3	--	2
宇部	山陽無煙	12.9	落ばん	2	--	--
札幌	尺別	12.13	坑内出水	5	--	--

#### 災害原因

次に炭鉱に於ける災害の発生状況を坑内外別発生原因別にみると第一〇五表のごとくである。

日本労働年鑑 第25集 1953年版

発行 1952年11月15日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 時事通信社

2000年8月10日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1953年版(第25集)【目次】 次のページ → ■  
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)